

**カゴメの健康サービス事業で初めて、産学協働プロジェクトを始動
「ニッポンの野菜不足をゼロにする」をテーマに
大阪国際大学の学生に食育コンサルティングを実施**

カゴメ株式会社（代表取締役社長：寺田直行 本社：愛知県名古屋市）は2019年4月4日より、当社の健康サービス事業(*1)では初めてとなる産学協働プロジェクトを大阪国際大学（大阪府守口市）(*2)と開始いたします。本プロジェクトは、大阪国際大学の人間科学部人間健康科学科に所属する学生の発想力や行動力の発揮を促し、学生自身の食への意識と行動の変容に加えて、実践的な課題解決スキルの向上を目指すものです。「ニッポンの野菜不足をゼロにする」をテーマに、初年度は若年層の野菜不足に注目して、この解決策を考える機会の提供やプロジェクトを推進する為に必要なスキル習得のサポートを行います。これらの取組みは、当社が健康サービス事業として新たに開発した「食育コンサルティング」(*3)のプログラムです。

野菜の摂取は各種疾病の予防につながる事が知られており、その目標値は1日350g以上です。しかし、日本人の平均的な野菜摂取量はおよそ288gであり、60g程度不足しているのが現状です。特に、20～29歳の平均的な野菜摂取量は男性で265g、女性で218gと全年代の平均よりも低い値となっています。(*4)

当社は2017年に「ニッポンの野菜不足をゼロにする」ことを目標として掲げました。そして、生鮮・冷凍野菜、調味料、調理食品、野菜飲料などの商品（モノ）だけではなく、トマトをはじめとする野菜の機能性研究やお客様とのコミュニケーション活動で培った知見を活かした「健康セミナー」や「メニューレシピ」といったコンテンツ（コト）の開発・販売にも力を入れて取り組んでおります。

【プロジェクトスケジュール(初年度)】

◆期間：2019年4月4日(木)～2019年10月5日(土)

※1 カゴメ「野菜と生活 管理栄養士ラボ」による特別講演

日時： 2019年4月4日(木) 10時40分～12時10分

場所： 大阪国際大学 5号館 202教室（大阪府守口市藤田町6丁目21-57）

※2 最終プレゼン

日時： 2019年10月5日(土)

場所： カゴメ野菜生活ファーム富士見(*5)（長野県諏訪郡富士見町富士見9275番地1）

◆概要 食リテラシー習得に向けた、カゴメ「野菜と生活 管理栄養士ラボ」のセミナーに加え、プロジェクト推進スキルを身に付けるための講義、グループワークを経たプレゼン大会等を通じ、参加学生の食意識改善と実践的な課題解決スキル獲得のサポートを行います。

*1 カゴメの健康サービス事業

2018年10月にTOP直轄部門として新設した健康事業部では、主に法人や自治体向けに、健康増進をサポートするサービスを開発・販売しています。2017年9月に立ち上げた、プロジェクトチーム「野菜と生活 管理栄養士ラボ」は、食と健康のプロである管理栄養士資格保持者45名(2019年3月時点)が在籍し、その一翼を担っています。野菜摂取の重要性、メリット、メソッドを伝えるセミナーやメニューレシピ、料理教室等を通じて、食生活の改善や野菜摂取をサポートします。



*2 大阪国際大学 URL <https://www.oiu.ac.jp/>

*3 カゴメの食育コンサルティング

当社のリソースを活用した、企業、教育機関(大学)などの食に関する課題解決をサポートするサービス。

*4 出典：平成29年「国民健康・栄養調査」、20歳以上男女の平均値

*5 カゴメ野菜生活ファーム富士見

2019年4月26日(金)に開園する、「野菜のテーマパーク」です。八ヶ岳の雄大な自然の中で野菜の収穫や調理を体験でき、レストランでは旬の食材を使った料理が楽しめます。さらに、隣接するカゴメ富士見工場では野菜ジュースの製造工程の見学も可能です。



<報道機関様むけのお問い合わせ先>

カゴメ株式会社 経営企画室 広報グループ 鶴田・北川

TEL : 03-5623-8503